

電子マニュアル自動作成システム e-ManG

Contents

- ◆求められるマニュアルの電子化
- ◆使えるマニュアルを自動作成する
- ◆電子マニュアル自動作成システム「e-ManG」とは
- ◆「e-ManG」と「訓練」を組み合わせたマニュアル作成例
- ◆電子マニュアル自動作成システム「e-ManG」の特長
- ◆成果品イメージ(例)
- ◆e-ManGの動作環境



■ 求められるマニュアルの電子化

■ 「危機対応マニュアル」の使いにくさ

- ☐ ページが多くて検索性が悪い
- ☐ 情報が更新されていない
- ☐ 様式やチェックリストが連動していない

マニュアルの
電子化

現状は？



マニュアルに
一応したけど
使えない...



■ 「危機対応マニュアル」の電子化のメリット

- ☐ **検索が簡単**: リンク先をクリックするだけで必要なページへ移動
- ☐ **カラー表示**でわかりやすい: プリントアウトのコストを気にせずカラー表示が可能
- ☐ **更新が簡単**: ボタンひとつで自動作成 → 必要に応じていつでも修正・更新可能
- ☐ **インターネット上**に表示: いつでもどこでもブラウザ上で確認できるHTML形式
- ☐ **経費節約**: 必要なページ・様式等だけを印刷してコスト削減

「電子マニュアル」を簡単に作成できるシステムのご提供

■ 使えるマニュアルを自動作成する

①マニュアルの電子化



②質の高いマニュアル作り

質の高い「電子マニュアル」を作成するツールの開発

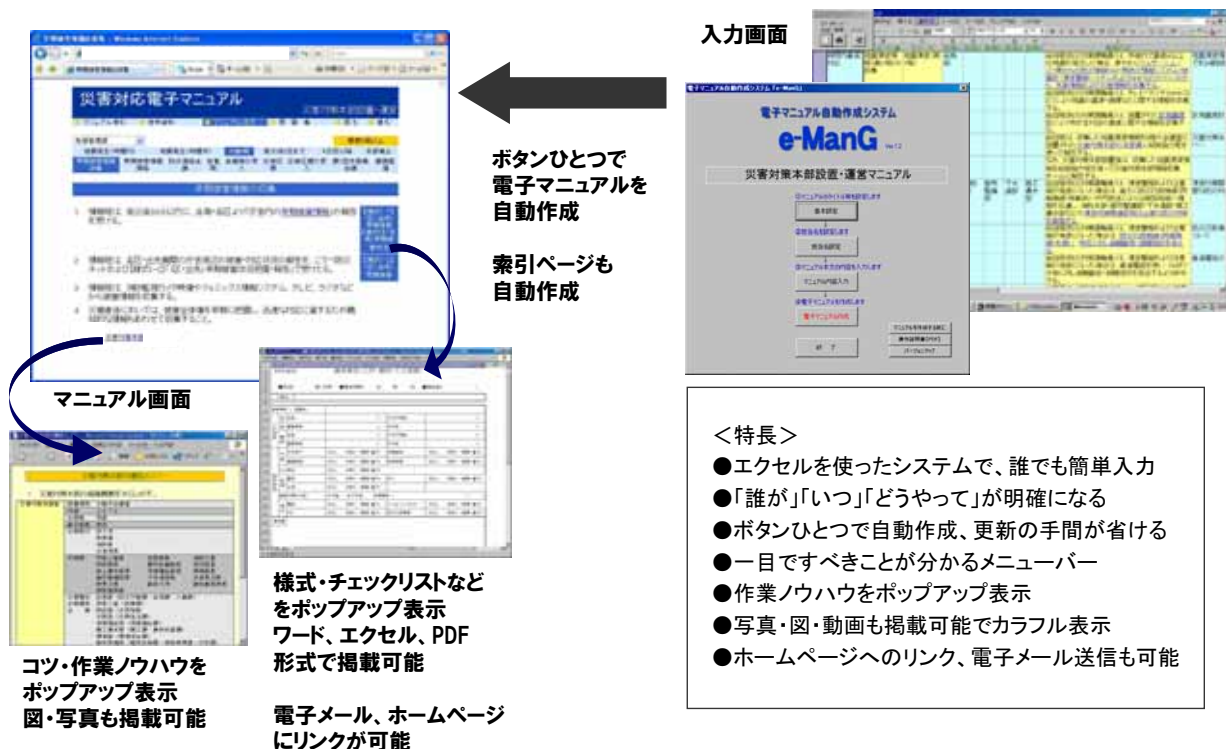
開発の目標

1. 担当者レベルで簡単に電子マニュアルが作成できる
2. マニュアルとして、一定水準以上であること
3. コツや作業ノウハウをどんどん蓄積できる
4. 分かりやすく、使いやすい電子マニュアル
5. 災害時にも活用できる電子マニュアル

電子マニュアル自動作成システム e-ManG

Science Craft

■ 電子マニュアル自動作成システム「e-ManG」とは



Science Craft

「e-ManG」と「訓練」を組み合わせたマニュアル作成例

マニュアルを「作る」→「使う」→「見直す」

「e-ManG」を使って マニュアル作成

マニュアル作成会議を開き、**「e-ManG」**を使いながら会議を進めます。その都度決まった内容を入力します。



Excelで操作は簡単！

Excelのセルに「担当者」「なにを」「いつ」「どうやって」「コツ」などの情報を入れていくだけです。

すぐに結果がわかる！

会議終了後ボタンを1クリックするだけで、最新の電子マニュアルが自動作成され、すぐに確認できます。



「防災訓練」などで 電子マニュアルを検証

できあがった電子マニュアルを使って**訓練**を行い、マニュアルを**検証**します。



マニュアルの見直し

マニュアルは育てる！

作成した電子マニュアルを防災訓練などで使ってみた結果をもとに、マニュアルの見直しを図り、改善します。

メンテナンスが簡単！

部署名や業務内容が変更した場合も、e-ManGを使ってメンテナンスが簡単に行えます。



Science Craft

電子マニュアル自動作成システム「e-ManG」の特長 その1

- ① Microsoft Excel
を使ったシステムで簡単入力

Excelの基本的な操作を知っていればOK！



- ② マニュアルの基本である
「5W2H」を踏まえた設計

一定水準以上のマニュアルを実現

- ・「誰が」やるのか 責任者・担当者
 - ・「いつ」やるべきか タイミング
 - ・「どうやって」やると良いか 経験者の知恵・ノウハウ
- が明確になる

- ③ ボタンひとつで
電子マニュアルを自動作成

特別な知識は不要！

- ④ 簡単メンテナンスで経費節減

前回入力した「e-ManG」を使って
マニュアルを更新

Science Craft

■ 電子マニュアル自動作成システム「e-ManG」の特長 その2

⑤ 電子マニュアルはHTML形式を採用



ホームページと同じ形式
各種ブラウザに対応

⑥ イン트라ネットやインターネットで利用可能



電子マニュアルをサーバにおいて
情報の共有を推進

⑦ やるべきことが一目で分かる 三層メニューバー

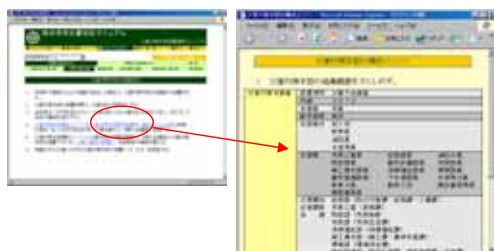
誰が
いつ
何を

→ 本部長・副本部長・本部長付	→ 時間内発災・突発型			
→ 時間内直後対応	→ 時間内初期対応		→ 運営	→ 廃止
→ 地震津波(第1報)	→ 災害対策本部	→ 職員配備	→ 被害確認措置	→ 地震津波(第2報)
				→ 直後報告

Science Craft

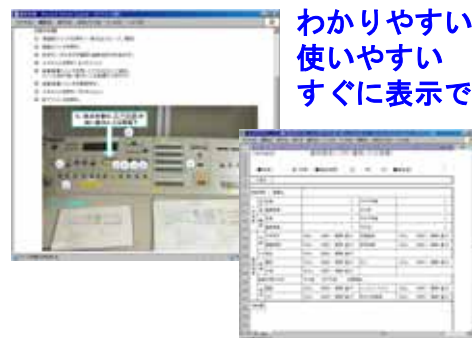
■ 電子マニュアル自動作成システム「e-ManG」の特長 その3

④ 「コツ」や「作業ノウハウ」をポップアップ表示



ポップアップ表示

⑤ 図・表・写真・動画、Word・Excelなどのチェックリストや様式を使用できる



わかりやすい
使いやすい
すぐに表示できる

⑥ 電子マニュアルからホームページへのリンク 電子メールの送信ができる

※インターネット接続が可能な環境で
ご使用される場合のみ

⑦ 電子マニュアルの画面は A4版で印刷可能

※印刷が可能な環境でご使用される場合のみ

Science Craft

■ 成果品イメージ(例) その1



メインメニュー

主要な入力シート

ボタン一つで
電子マニュアル
を自動作成

Science Craft

■ 成果品イメージ(例) その2



マニュアル名

レベルの表示

やるべきことが
一目で分かる
メニューバー

マニュアル本文

Science Craft

■ 成果品イメージ(例) その3

四日市市災害対応マニュアル

災害対策本部の組織概要を次にしめす。

災害対策本部	設置場所	9階大会議室
内線	2 6 7 2	
本部長	市長	
副本部長	助役	
本部長付	収入役	
	教育長	
	消防長	
	水道局長	
本部長	市長公室長	総務部長
	財政部長	都市計画部長
	商工農水部長	保健福祉部長
	都市整備部長	下水道部長
	教育次長	副収入役
	病院事務長	消防次長
		市民部長
		環境部長
		水道局次長
		議会事務局長
災害関係 主管課長 会 議	総務部 (防災対策課・総務課・人事課)	
	市長公室 (政策課)	
	財政部 (市民税・徴収課)	
	市民部 (市民生活課)	
	保健福祉部 (保健福祉課)	
	商工農水部 (商工課・農林水産課)	
	環境部 (環境保全課)	
	都市整備部 (都市計画課・建設管理課・住宅課)	

コツや作業ノウハウをポップアップ表示

Science Craft

■ 成果品イメージ(例) その4

四日市市災害対応マニュアル

様式やチェックリストなどを表示

Word・Excel・PDFなどを起動

項目	内容	担当者	備考
1	災害発生時の対応	市長	
2	災害発生時の対応	市長	
3	災害発生時の対応	市長	
4	災害発生時の対応	市長	
5	災害発生時の対応	市長	
6	災害発生時の対応	市長	
7	災害発生時の対応	市長	
8	災害発生時の対応	市長	
9	災害発生時の対応	市長	
10	災害発生時の対応	市長	
11	災害発生時の対応	市長	
12	災害発生時の対応	市長	
13	災害発生時の対応	市長	
14	災害発生時の対応	市長	
15	災害発生時の対応	市長	
16	災害発生時の対応	市長	
17	災害発生時の対応	市長	
18	災害発生時の対応	市長	
19	災害発生時の対応	市長	
20	災害発生時の対応	市長	
21	災害発生時の対応	市長	
22	災害発生時の対応	市長	
23	災害発生時の対応	市長	
24	災害発生時の対応	市長	

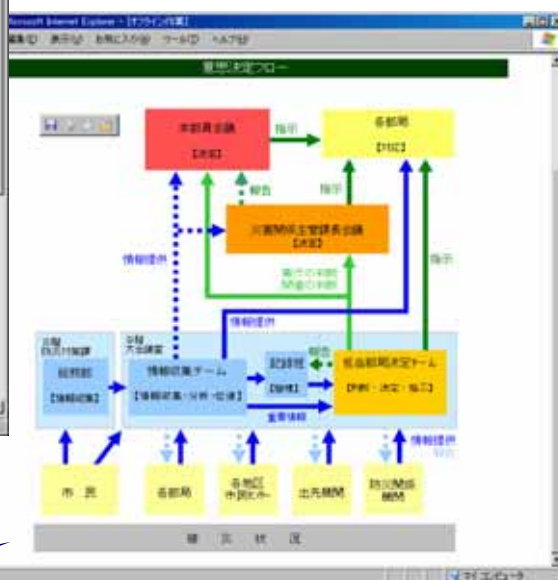
Science Craft

■ 成果品イメージ(例) その5



写真が使える

図が使える



Science Craft

■ 成果品イメージ(例) その6

災害対策本部について

- 1 災害対策本部とは、災害が発生し、又は災害が発生するおそれがある場合に設置する本部である。具体的には、災害救助法が適用される場合またはそのおそれがある場合に設置される。
- 2 震度5弱以上の地震が発生した場合には、各庁舎や関係機関からの情報を収集・分析を行い、各機関と今後の対策を協議し、災害対応を実施する。

■ 災害対策本部の詳細は、以下資料を参照。

- 資料 [災害対策本部組織図【Word】](#)
- 資料 [災害対策本部設置基準【PDF】](#)
- 資料 [災害対策本部の役割と担当者【Excel】](#)
- [災害対策本部への電子メールはここをクリック](#)
- ホームページ [防災対策のホームページ](#)

■ 災害対応意思決定フロー図

```

graph TD
    A[本部会議  
【決定】] -- 指示 --> B[各部署  
【対応】]
    A -- 報告 --> C[災害関係主管課長会議  
【決定】]
    C -- 指示 --> B
    C -- 報告 --> D[情報収集チーム  
【情報収集・分析・伝達】]
    D -- 報告 --> E[情報提供チーム  
【情報提供】]
    E -- 報告 --> F[市・区  
各部署  
市民センター  
出先機関  
防災関係機関]
    F -- 報告 --> D
    
```

各種資料を表示できる

電子メールが出せる

ホームページにリンクする

Science Craft

■ 成果品イメージ(例) その7



マニュアル全体の索引
(索引) のページも
自動作成

Science Craft

■ e-ManGの動作環境

対応OS	Windows Vista または Windows XP Professional SP2 または Home Edition Windows 2000 Professional SP4 または または Home Edition
必要ソフトウェア	Microsoft Excel Version2007 for Windows または Microsoft Excel Version2003 for Windows または Microsoft Excel Version2000 for Windows
対応機種	上記OS、ソフトウェアが正常に動作するコンピュータ
CPU	Pentium以上 (400MHz以上推奨)
必要メモリ	64MB以上 (128MB以上推奨)
画面解像度	1024×768ドット以上推奨
対応ブラウザ	Internet Explorer 5.0以上 Netscape Navigator 5.0以上 Mozilla Firefox 2.0以上
その他	ドキュメント、動画等のファイルを参照する場合は、参照するためのソフトウェアがPCにインストールされていること 例) Word、PDF、Windows Media Player、Real Player

Science Craft